

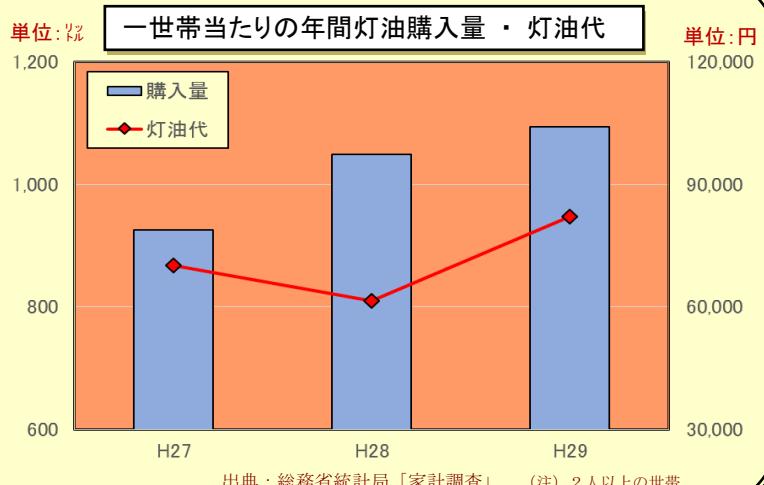
冬場を乗り切る 灯油等を 節約する暮らしの工夫

◆冬場こそ灯油の節約を！

北海道の家庭一世帯当たりの灯油購入量は毎年1,000リットル前後ですが、このうち約60%は、12月～3月に購入されています。

灯油の消費量が多くなるこの期間に、継続して節約の取組を行ってみませんか。

一枚多く重ね着したり、足もとを暖かくしたりして過ごす、こんな冬の暮らしはどうでしょう。



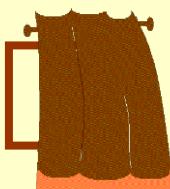
◆暖房中の室温をチェックしましょう！

必要以上に室温を高く設定していませんか？家庭の暖房温度を見直してみましょう。また、外出・就寝の15～30分前のオフを心がけましょう。

暖 房

◆お部屋も「衣がえ」してみませんか？

窓からの冷気を防ぐため、季節にあった厚手で長いカーテンを取り付けましょう。上下に隙間を作らないことがポイントです。



また、窓に断熱シートなどを貼ることにより、暖房効率を高めることができます。

〈全ての窓に厚手のカーテンをつけ裾を床まで垂らした場合〉
→年間49リットルの灯油を節約できます。
また、年間約4,940円の節約ができます。※

〈石油セントラル暖房 家全体の室温を2°C下げて20°Cにした場合〉

→年間210.4リットルの灯油を節約できます。
また、年間約21,230円の節約ができます。※

〈FF式石油ストーブ 室温を2°C下げて20°Cにした場合〉

→年間35.8リットルの灯油を節約できます。
また、年間約3,610円の節約ができます。※

〈FF式石油ストーブ 運転時間を1日1時間短縮した場合〉

→年間9.8リットルの灯油を節約できます。
また、年間約990円の節約ができます。※

◆ちょっとした工夫であたたかく

部屋着にも工夫して、体感温度を上げましょう。

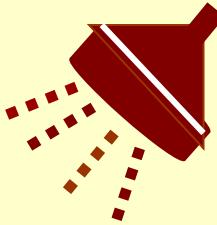
カーディガンを着ると …… +2.2°C
靴下をはくと ………… +0.6°C
ひざかけを使うと …… +2.5°C
→体感温度がアップします。※



暖かい空気は部屋の上の方に溜まってしまいます。扇風機などで空気を循環させると、設定温度を低くしても暖かく感じます。

また、頭の辺りがぼーっと暖かく、足もとがすーすーするといった不快さも改善されます。

お風呂



◆お風呂を効率的に使いましょう！

お風呂はお湯が冷めないうちに連続して入浴し、フタをするようにしましょう。

さらに保温シートなどを活用すると、お湯が冷めにくくなります。

〈2時間放置により4.5°C低下したお湯200リットルを1日1回追い焚きする場合〉

→年間43.32リットルの灯油が必要です。

また、年間約4,370円の出費です。※

〈シャワーの使用時間を1回につき1分短くした場合〉
→年間18.77リットルの灯油と年間4.38m³の水道水を節約できます。

また、あわせて年間約3,070円の節約ができます。

シャワーを流しっ放しにしていませんか？髪や体を洗っているときに流しっ放しにしているお湯の量は、思っている以上に多いものです。できるだけシャワーの時間を減らしましょう。

◆給湯温度を低くしましょう！

食器洗いなどに使うお湯の温度を低くしましょう。つけ置き洗いやゴム手袋を活用することで、より低い温度にすることができます。

また、あらかじめ汚れをふき取っておくと、少ないお湯で洗うことができます。

食器洗いや歯磨きのときに、お湯を出しちゃしないように気をつけましょう。

〈給湯温度を2°C下げて38°Cにした場合〉
→年間8.67リットルの灯油を節約できます。
また、年間約870円の節約ができます。※



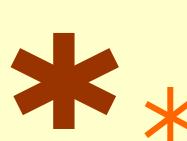
給湯器 -ボイラー-

◆融雪機器を効率的に使いましょう！

ロードヒーティングは、手動運転でこまめに運転するなど、積雪状況や目的に合わせた運転を心がけましょう。

融雪機は、ある程度雪を集めてから、細かく砕いて投入すると灯油の節約になります。

〈ロードヒーティング自動運転から手動運転にした場合(40m²)〉
→年間311.99リットルの灯油を節約できます。
また、年間約31,480円の節約ができます。※



融 雪 -ロードヒーティングなど-

北海道の関連ホームページ

北海道の消費生活（環境生活部くらし安全局消費者安全課）

<http://www.bref.hokkaido.lg.jp/ks/sak/index.htm>

北海道の地球温暖化対策家庭向けメニュー（環境生活部環境局気候変動対策課）

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/tot/ops/fm/family.htm>